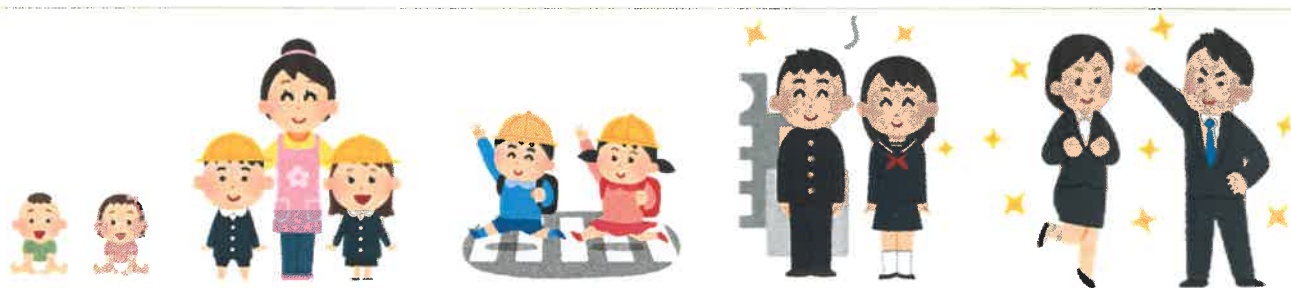




つながろう！語ろう！ 小児慢性特定疾病交流会



慢性的な病気で療養中のお子様の保護者のための交流会を開催します。今回は慢性的な病気を抱えるお子様の自立に向けた移行期医療について学びたいと思います。また、生活の中で悩んでいることや困っていること、日頃の思いなどを同じ立場の方とお話し、お子様の日常のことや将来のことなどを一緒に考えましょう。ご参加をお待ちしています。



開催日時 令和元年8月7日(水) 13:30~15:30
会場 山形県小白川庁舎 2階研修室 (山形市小白川町2丁目3-30)
内容 第1部 医療講話

「移行期医療について～慢性疾病を抱える子どもの自立～」

講師 村山保健所 医務主幹(小児科医師) 鈴木恵美子 氏

移行期医療とは……子どもころに発症した疾病について、成長に合わせてお子様にふさわしい成人期医療へ移り変わること。

第2部 グループ討論 日頃のおもいを語りましょう

対象者 小児慢性特定疾病児童等の保護者など

参加費 無料 (定員 20名)

参加申込 山形県難病相談支援センター 023-664-0179 (小児慢性専用)

※下記アドレスにメールでも可

締め切りは令和元年7月31日(水)

*お子様の病気や年齢等が近い方が同じグループで交流して頂ける様、お子様の病気、年齢もお申し込み時にお伺いしております。

*お子様連れでの参加も可能です。お子様の管理については保護者様の監督のもとでお願いいたします。



問い合わせ：山形県難病相談支援センター

☎FAX 023-631-6061

023-664-0179 (小児慢性)

e-mail nanbyou-y@ebony.plala.or.jp

共催 山形県・山形市

令和元年10月5日(土)お子様を対象とした小児慢性特定疾病交流会も予定しています。